

ずっといっしょだよ

三年 森本煌來

わたしはきよ年ひっこしをしました。その時にままから

「なっちゃんといっしょにはくらせなくなってしまうけれど学校の近くがいいか、それとも学校から遠くなってしまうけれどなっちゃんこれからいっしょにくらせるのがいいか、どうする？」と聞かれました。

わたしは少しもまよわずに

「なっちゃんとずっといっしょがいい。」
と言いました。

わたしが二才の時に近じよの草むらにすてられていた子ねこをままがつれて来ました。

わたしの手の中にすっぽり入ってしまうくらい体は小さくて、まだ目もあいていませんでした。毛はフワフワでグレーと白のはちわれの子ねこはとてもかわいくて、その日から家でかうことになりました。それから家ぞくで話し合って、たくさんこのほが出た中で、みんなが気に入った名前をなっつに決めました。ひらがなでなっつなのがこだわりポイントってままは言うけれど、今ではみんながなっ

ちゃんってよぶから、なっつはきつと自分のことをなっちゃんだと思っているかもしれないです。

コロコロでフワフワだった子ねこのなっちゃんは、三時間おきにミルクをのみました。わたしもミルクをのむなっちゃんが見たくてお手伝いをしました。それからとじていた目があいて、ヨチヨチ歩きしかできなかったのが走り回るようになって、あつというまに大人のねこになっていました。

今ではあの小さかったなっちゃんが6才になりました。

昼間はだいたい毎日同じ場所ですごします。冬はこたつ、夏はバナナのかたちのベッドが気に入りで、そこでまるまったりのびたり、いろいろなすがたでねているなっちゃんはとてもかわいいです。

おもちゃであそんであげるとよろこびます。目をまんまるにしてねらっているすがたもとてもかわいいです。でも、しつこくあそんでいると、こうふんしてわたしをかんでくるのはちよつとこまっつてしまいます。

夜はわたしのまくらの上でねることがあります。少しせまくなってしまうけれどいっしょにねてくれるのがうれしいからがまんします。

どんななっちゃんもとてもかわいくて大好きで、なっちゃんがない生活は考えられないから、これからもずっといっしょにいたいです。そのために、なっちゃんには元気に長生きしてほしいです。